

教科名	保健体育	科目名	体育	履修クラス	3年自由選択	
				担当者	江里口・篠原・澤山・野口	
使用教科書				履修単位数	2	
副教材等				「カラーワイドスポーツ2009」 大修館		

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
<ul style="list-style-type: none"> 各種運動技能や知識の習得 自主的精神に満ちた、心身ともに健康な体力づくり 生涯体育の実践者の育成 	①準備・片付けを含め、いかに積極的・自主的に取り組んでいるか②技能の習熟度③出欠席 以上の3点を踏まえ総合的に評価する。なお、届け出のある欠席でも、欠時数が実授業数の1/4を越えた場合には、原則として単位の修得は認めない。

年間授業計画			
月	予定時数	単元	学習内容・学習活動
4	中間 考査 まで 12	サッカー テニス バスケットボール バレーボール	各種目とも生徒同士で内容を検討・決定し、活動計画を立案する。 サッカー：チーム練習からゲームの実施 テニス：シングルス及びダブルスのゲームの実施 バスケットボール：チーム練習からゲームの実施 バレーボール：チーム練習からゲームの実施
5			
6			
7	期末 考査 まで 14		
9	中間 考査 まで 14	バスケットボール バレーボール バドミントン 卓球	各種目とも生徒同士で内容を検討・決定し、活動計画を立案する。 バスケットボール：チーム練習からゲームの実施 バレーボール：チーム練習からゲームの実施 バドミントン：シングルス及びダブルスのゲームの実施 卓球：シングルス及びダブルスのゲームの実施
10			
11			
12	期末 考査 まで 14		
1	学期 末考 査ま で 16	バスケットボール バレーボール バドミントン 卓球	各種目とも生徒同士で内容を検討・決定し、活動計画を立案する。 バスケットボール：チーム練習からゲームの実施 バレーボール：チーム練習からゲームの実施 バドミントン：シングルス及びダブルスのゲームの実施 卓球：シングルス及びダブルスのゲームの実施
2			
3			

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
<ul style="list-style-type: none"> 活動に際しては、互いを尊重し合う気持ちを持つとともに、ルール・マナーの尊重はもちろんの健康状態に留意し、怪我など発生しないよう注意する。 体育着については、学校指定のものはないので、一般的に運動着として適した伸縮性のあるものを着用する。装身具は一切身に付けない。 長期見学の場合は診断書等の書類を提出した上で、見学ノートを作成し毎時提出する。